

江南区自治協議会 令和3年度 第5回 まちづくり部会 会議概要

【開催概要】

- 名称：江南区自治協議会 令和3年度 第5回まちづくり部会
- 日時：令和3年8月26日（木）午後2時40分～午後4時00分
- 場所：江南区役所 201 会議室
- 出席委員：坂井委員、長場委員、西脇委員、畑野委員、田村委員、小野委員、遠藤委員、小林委員、伊藤委員、佐藤弘明委員 以上 10 名(欠席：小菅委員 以上 1 名)
- 事務局：産業振興課長補佐、建設課係長、地域総務課係長 以上 3 名
- 傍聴 0 名

【審議内容等】

1. 令和4年度特色ある区づくり事業（区役所企画事業）に係る意見・提案について

本会議で説明、配布された資料により、来年度の区役所企画事業について、意見交換を行った。本日の意見内容及び、個別の委員からの意見とあわせ、次回の部会で検討し、部会としての意見取りまとめを行う予定。

<主な意見>

- ・コロナ禍の現状で取り組む事業と、コロナが収束後を仮定した次の段階で取り組む事業の2つの視点で提案を考えると良いのではないか。
- ・地域商業活性化支援の三・九の市について、集客や活性化につなげるためには、どこにでもある市ではなく、入り口に亀田縞を活用するなど、入ってみようと思わせる仕掛けや仕組みを取り入れてはどうか。高山や輪島などの他都市の成功例を参考に工夫すると良い。
- ・コロナ禍で地域の祭りができないのであれば、使用していない提灯などをイベントに活用してはどうか。
- ・江南区は川に囲まれたウォーターフロント。水辺、河川敷を活用し、親子や子育て世代だけでなく、様々な人が集える企画があると良い。ミズベリングなど各地の取り組みを参考にしてはどうか。活用には安心・安全でなければならず、地域住民が水辺のプラスマイナス両面を理解する必要がある。
- ・信濃川漁協があり、サケの文化があるが、知られていない。地元だけでなく、広く知ってもらおうと良いのではないか。

2. 江南区の魅力を発信するマップの作成について

- ・江南区には様々なマップがあるが、曾野木地区、横越地区にはないことが分かった。

まずはそこにスポットを当てて考える必要があるとの意見があった。

- ・次回の部会前に、まち歩きマップ作成の経験を持つ委員と事務局を中心に打ち合わせを行い、スケジュールやコンセプト等の概要等、今後の進め方のたたき台を作成することとなった。